

クロセチングルコシルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2503

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 植物のCrocus sativusおよびGardenia jasminoidesにおいて、この酵素はクロセチンの遊離カルボキシル基およびいくつかのクロセチングリコシルエステルをエステル化します。Gardeniaからの酵素は、4-クマル酸、カフェ酸およびフェルラ酸とグルコシルエステルを形成することもできます。

別名 crocetin GTase; UGTcs2; UGT75L6; UDP-グルコース:crocetin グルコシルトランスフェラーゼ; UDP-グルコース:crocetin 8-O-D-グルコシルトランスフェラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.4.1.271

反応 (1) UDP- α -D-グルコース + クロセチン = UDP + β -D-グルコシル クロセチン; (2) UDP- α -D-グルコース + β -D-グルコシル クロセチン = UDP + ピス(β -D-グルコシル) クロセチン; (3) UDP- α -D-グルコース + β -D-ゲンティオビオシル クロセチン = UDP + β -D-ゲンティオビオシル β -D-グルコシル クロセチン

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。